

2 個別事業評価調書

団体名: 与謝野町

事業名		文化振興事業					
事業の概要		<p>本事業は、産経新聞社が主催する与謝野晶子の顕彰を目的に開始された公募短歌賞で、晶子ゆかりの土地を共催地として開催されているもので、今年度の開催を本町で行うものである。本大会は、「与謝野晶子生誕130周年・与謝野町発足3周年記念事業」として実施し、共催地では表彰式や歌会、著名歌人同士による座談会などが行われ、文化の振興が図られるとともに、全国から約130名の参加者があり、観光振興・地域振興に寄与するものである。</p> <p>< 第15回与謝野晶子短歌文学賞 > 平成21年7月11・12日開催</p>					
		事業期間	平成21年度				
		総事業費	1,000	本年度事業費	1,000	交付金交付額	500
事業評価	事業の必要性	平成20年度に策定された「与謝野町観光振興ビジョン」の中で定められた「与謝野鉄幹・晶子を活かした観光振興」が明記されており、の具体的施策として本事業を実施し、歌人・与謝野鉄幹・晶子のゆかりの地として町内外へPRする必要がある。					
	事業の有効性	本町は、歌人・与謝野鉄幹・晶子のゆかりの地として、俳句・短歌文化の活動を盛んに行っている。与謝野鉄幹・晶子と地域のかかわりを全国に広くPRし、文化の振興のみならず観光振興・地域振興を図ることができる。					
	事業の効率性	本事業を行うことで、歌人・与謝野鉄幹・晶子のゆかりの地として全国的にPRでき、平成23年度に当町で開催される国民文化祭俳句大会の成功に向けた気運の高揚にも繋がる。					
	具体的な成果	1 府と市町村等との連携に資する成果					
		2 住民の自治意識を高める成果					
		平成23年度開催の国民文化祭では、俳句大会の会場として決定しているところであるが、本事業は、全国から大勢の人が集まり、開催ノウハウの吸収ができるものであり、国民文化祭の前段として大きな成果が得られた。					
		3 リーディング・モデル成果					
本事業の実施により、与謝野鉄幹・晶子ゆかりの与謝野町を全国の短歌愛好家に広くアピールすることができる。一般の投稿者もさることながら、中高生など若年層へのPR度が高いものとなっている。							
4 広域的波及成果							
町の事業である「江山文庫俳句大賞」の募集時期や「ひまわり15万本」の周知時期と重なるため、これらを来場者に広くPRできた。							
5 行財政改革に資する成果							
平成20年度に策定された「与謝野町観光振興ビジョン」の中で定められた「与謝野鉄幹・晶子を活かした観光振興」の具体的施策として本事業を実施するものであり、文化の振興のみならず観光振興・地域振興に寄与する。							
6 その他の成果							
同事業は行政だけが行うのではなく、地域住民あげての一大イベントとして実施することで、イベントの盛会と「与謝野鉄幹・晶子ゆかりの町」という住民の「誇り」意識の醸成に資する。							

(記載要領)

- 1 事業ごとに本様式を作成すること。
- 2 「具体的な成果」欄については、できる限り客観的な数値を掲げて具体的に記載すること。